



横浜で40年以上続く、若き才能を紹介するピアノ・フェスティバル 9年ぶりに会場を大ホールへ移し開催！18歳以下の招待企画も。

©Wojciech Grzedzins
サン・ジッタカーン©Thenappan Chinniah
ジャン=ポール・ガスパリアン©HIPIC
ヨナス・アウミラー©Shigeto Imura
田所光之マルセル

『横浜市招待国際ピアノ演奏会』は、世界中から将来を嘱望される才能を発掘し、広く紹介することを目的として1982年に創設されました。これまでに世界各国から200人近くにのぼる新進気鋭のピアニストが出演しています。今回は2016年以来、9年ぶりに大ホールで開催。サン・ジッタカーン(タイ)、ジャン=ポール・ガスパリアン(フランス)、ヨナス・アウミラー(ドイツ)、^{たどころみつゆき}田所光之マルセル(日本/フランス)の4名のピアニストが、それぞれの個性が光る演奏を披露します。また、本事業は演奏会と共にピアノの魅力を多角的に紹介するフェスティバルです。毎年好評の関連企画は、子ども達との交流会や専門家を招いての特別レクチャーのほか、今年はホールを飛び出でのイベントも予定しています。さらに、芸術性の高い演奏に触れていただくことを目的に18歳以下の特別招待も行います。

才気溢れる若きピアニストたちの競演を、響き豊かな大ホールでお楽しみください。

■事業概要

名称	第43回横浜市招待国際ピアノ演奏会
会場	横浜みなとみらいホール 大ホール 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6
日時	2025年11月16日(日) 14:20開場/15:00開演/18:10終演予定
出演者	サン・ジッタカーン、ジャン=ポール・ガスパリアン、ヨナス・アウミラー、田所光之マルセル
料金	全席指定 一般5,000円、65歳以上の方4,500円、 大学生・障がい者手帳をお持ちの方2,500円、高校生以下2,000円
発売日	横浜市民先行 7月15日(火)/インターネット先行 7月22日(火)/一般発売 7月26日(土) ※「文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」の対象公演として、小学生～18歳以下の方を無料でご招待(限定枚数)します。(詳細はウェブサイト参照)
申込	横浜みなとみらいホールチケットセンター ☎045(682)2000 電話 10:00-17:00/窓口 11:00-19:00(10月1日より11:00-18:00) ※休館日・保守点検日除く

主催=横浜みなとみらいホール(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団) 共催=横浜市 企画=横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員会
協賛=ヤマハ株式会社、日本ゾーディアック株式会社、株式会社ランディックス、新井鷗子 後援=一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会
助成=文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業)

公演に先駆け、7月11日(金)ヤマハ銀座店にてトークイベントを開催いたします。※詳細は別紙をご参照ください。

※当事業の取材・情報掲載をお願い申し上げます。情報掲載の際はお手数ですが事前にご一報ください。

このプレスリリースに関するお問合せ *本日は17:15まで在席しております。

横浜みなとみらいホール (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6 ☎代表:045(682)2020(9:00-18:00)/広報直通:045(682)2025 pr_mmh@yaf.or.jp

広報担当:藤井聡子、飯島玲名、松本 董 事業担当:絹見 祐佳里

本事業の注目ポイント

1. 名だたるピアニストたちを輩出する、歴史あるピアノ・フェスティバル

『横浜市招待国際ピアノ演奏会』は、国際的に活躍したピアニストである故・山岡優子氏の提唱により、1982年にスタートしました。「世界の芸術家たちを育てていこう」という山岡氏の強い熱意を引継ぎ、2010年の第29回公演からは企画委員長を海老彰子氏が務め今日に至る、世界でも数少ない歴史あるコンサートです。

創設以来、将来を嘱望される若き才能を広く紹介し続けており、その多くは現在、世界でもトップクラスのアーティストとして活躍しています。

日本からはこの数年の出演者でも、三浦謙司(第42回)、務川慧悟(第41回)、小林愛実(第40回)、藤田真央(第37回)など国内外で躍進を続ける者ばかり。海外からも、2024年のリーズ国際ピアノコンクールで優勝したイェーデン・イジク=ドズルコ(第41回)、ケイト・リウ(第39回)、アレクサンダー・ガジェヴ(第38回)など、名だたるピアニストが登場しています。

本演奏会への出演は、世界の若きピアニストたちにとってのステータスともなっています。



企画委員長 海老彰子

2. 4名のピアニストの個性を聴き比べる



サン・ジッタカーン



ジャン=ポール・ガスパリアン



ヨナス・アウミラー



田所光之マルセル

今年も世界トップクラスの国際コンクールで実力が認められた4名のピアニストが登場。

サン・ジッタカーンは本事業で初となるタイからの来日、ジャン=ポール・ガスパリアンは待望の初来日、ドイツ出身のヨナス・アウミラーは今年10月のショパン国際ピアノコンクール本大会に出場予定、田所光之マルセルは今年6月にCDデビューと、話題のピアニストが横浜に集います。

国際的に活躍が期待される4名それぞれの鮮やかなテクニック、そして個性を発揮できる魅力溢れるプログラムをじっくりとご堪能ください。

プログラム

●サン・ジッタカーン(タイ) …2018年ジュネーヴ国際音楽コンクール 第3位

シューマン：アラベスク ハ長調 Op.18、交響的練習曲 Op.13

●ジャン=ポール・ガスパリアン(フランス) …2014年 ヨーロッパ・ピアノ・コンクール・ブレーメン 優勝

ドビュッシー：版画

ババジャニアン：6つの描写

リスト：ヴェルディのオペラ「トロヴァトーレ」のミゼレレによる演奏会用パラフレーズ S.433 R.266

●ヨナス・アウミラー(ドイツ) …第12回浜松国際ピアノ・コンクール 第2位

ショパン：幻想曲 ヘ短調 Op.49、3つのマズルカ Op.56、スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 Op.39

●田所光之マルセル(日本/フランス) …2021年 モントリオール国際音楽コンクール ファイナリスト

リスト：超絶技巧練習曲集 S.139 R.2b より

第3番「風景」S.139/3、第4番「マゼッパ」S.139/4、第7番「エロイカ」S.139/7

第8番「荒野の狩」S.139/8、第12番「雪あらし」S.139/12 他

3. 2016年以來、9年ぶりとなる大ホールでの開催

近年はピアノのリサイタルに最適かつ演奏者と客席の距離が親密な小ホールで開催していた本事業。2025年は、「横浜で長い歴史を刻む本事業をより多くの方にご覧いただき、そして若きピアニストの活躍を広く発信したい」という想いから**9年ぶりに会場を大ホールに移し開催いたします。**

2020席という収容規模ながら、客席のどの位置からも舞台との距離が比較的近くに感じられる構造が特徴の大ホール。音響の良さも定評があり、音楽ファンをはじめ国内外のアーティストからも好評を得ています。

4名のピアニストの競演を、響き豊かな大ホールでじっくりとご堪能ください。



4. 多彩な関連イベント。今年はホール外に飛び出してのプレイイベントも

公演と合わせて開催する、ピアノ演奏の魅力を多角的に紹介する関連イベントもこのフェスティバルの大きな特徴の一つです。

プレイイベント

本事業の出演者をいち早くご紹介するプレイイベントを開催します

日程 2025年11月13日(木)

会場 クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル(予定)

※その他、詳細は横浜みなとみらいホールウェブサイトにてお知らせいたします。

関連イベント

① ピアニストってどんな人？子ども達との交流会

演奏会出演のピアニストたちの演奏を間近に聴き、直接質問もできる毎年人気の企画。

日時 2025年11月15日(土) 13:30~14:30

対象 小学生~中学生(16日公演のチケット購入者)

定員 30名(保護者等の同伴は2名まで可)

参加費 無料 ※要事前申込/16日公演チケット購入者対象



昨年の様子

② 特別レクチャー「ピアノの学びの限界を突破する：脳と身体の関係から」

ソニーコンピュータサイエンス研究所リサーチディレクターの古屋晋一氏を講師に招き、ピアノ学習への科学的なアプローチについてレクチャーします。

ピアノを学ぶ方、指導者ともに必聴の内容です。

日時 2025年11月16日(日) 11:30~12:30

定員 70名 ※未就学のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。

聴講料 1,000円 ※16日公演チケット購入者は無料/要事前申込



古屋晋一

関連イベントは①②とも会場は横浜みなとみらいホール6階レセプションルーム。

8月7日(木)より Peatix にて受付開始。

◆デジタルアーカイブ公開中◆

横浜みなとみらいホールWEBサイトでは、『横浜市招待国際ピアノ演奏会』の過去の公演情報をデータベース化し、デジタルアーカイブとして公開しています。

▶デジタルアーカイブ <https://yokohama-minatomiraihall.jp/archive/index.html>

